

# クイックオペレーションガイド Quick Operation Guide

## BC-BS80シリーズ **BC-BS801D** Bluetooth 1D Barcode Reader



# BUSICOM

BC-BS80シリーズ機能概略 ..... 3

BC-BS801Dについて ..... 4

充電と電源投入 ..... 5

iPhoneとのペアリング ..... 6

Androidとのペアリング ..... 7

各部名称と機能 ..... 8

特殊なボタン操作 ..... 9

通知LED ..... 10

通信方法とプロフィール ..... 11

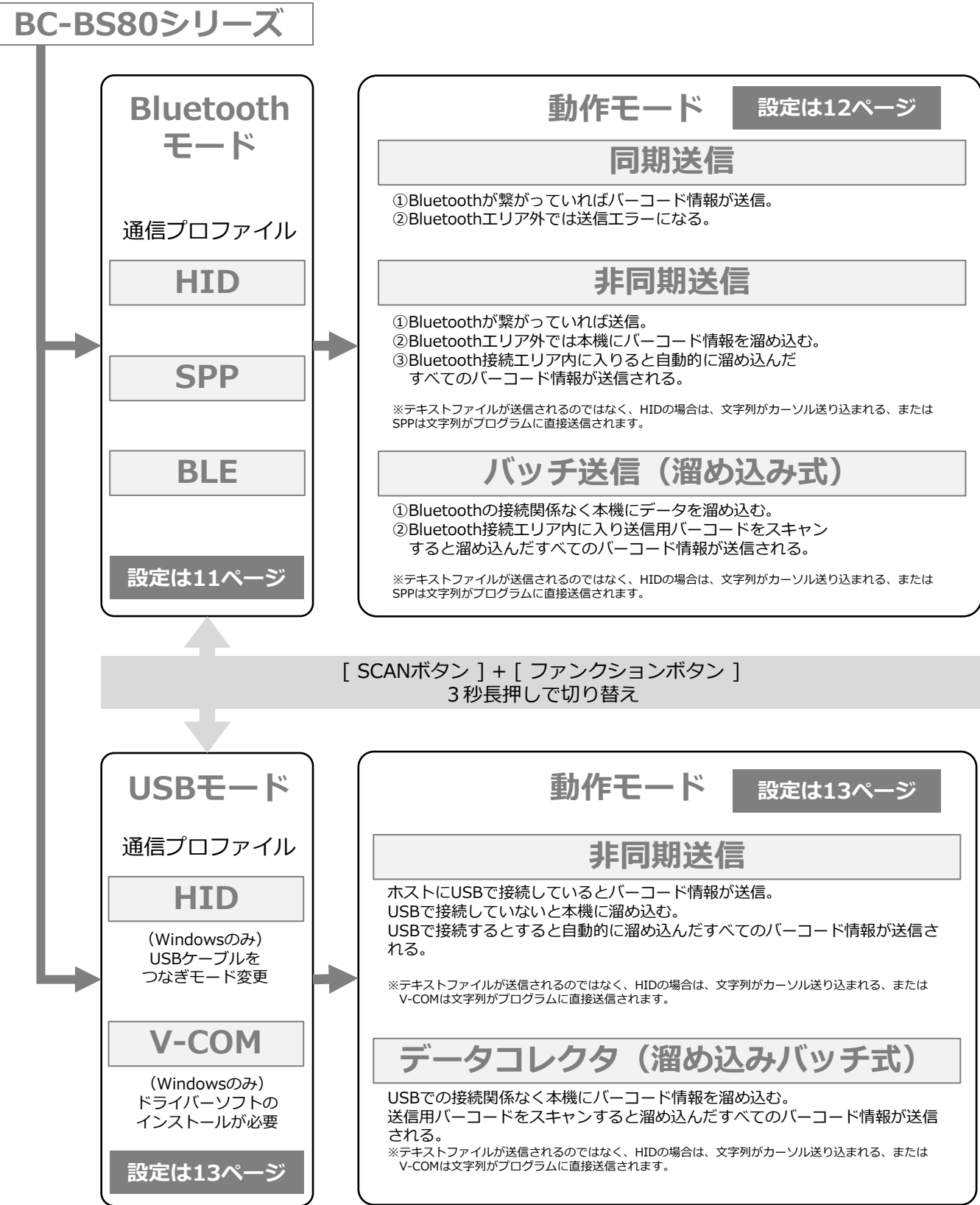
Bluetooth 動作モード ..... 12

USB 動作モード ..... 13

バーコードの最適なスキャン ..... 14

各種設定バーコード ..... 15

# BC-BS80シリーズ機能概略



## その他のボタン操作

- [ Deleteボタン ] + ファンクション
    - ① 同時押し : ペアリング解除
    - ② 7 秒長押し : 設定初期化・ファームウェアの更新
- [ SCANボタン ] + [ Deleteボタン ]
    - ① 同時押し : バッテリーレベルの確認
    - ② 3 秒長押し : データ削除

# BC-BS801Dについて

---

## はじめに

BC-BS801Dは、さまざまなニーズを満たす1Dスキャンエンジンを搭載したバーコードリーダーです。

また、Bluetooth HIDまたはSPPまたはBLE通信を介してiOS、Android、およびWindowsデバイスをサポートします。

## ご使用方法

1. 本製品の電源を入れるには、ビープ音が鳴るまで [ SCANボタン ] を3秒間押し続けます。
2. Bluetooth HIDプロファイルを使用する場合、ユーザーは、ホストのBluetoothを有効にし、ホストを英語入力モードにする必要があります。
3. 30分間(初期値)操作がされないと、自動的に電源が切れます。  
手動でオフにするには、電源オフバーコードをスキャンします。

## 同梱品

バーコードリーダー x 1 ・ MicroUSBケーブル x 1 ・ ハンドストラップ x 1 ・  
ネックストラップ x 1 ・ クイックスタートガイド（本書） x 1

## 安全のために

本書をよく読み、特に安全情報を遵守してください。

このマニュアルの安全上の注意と適切な取り扱いに関する情報に従わない場合、人的損害または物的損害の責任は負いません。

1. 直射日光の当たる場所など、高温になる場所に置かないでください。
2. 本製品を極端に湿度の高い場所や急激な温度変化で使用しないでください。
3. 本製品バッテリーは製品に組み込まれており、交換することはできません。
4. 本製品バッテリーを損傷しないでください。バッテリーを損傷すると、爆発や火災の原因となることがあります。

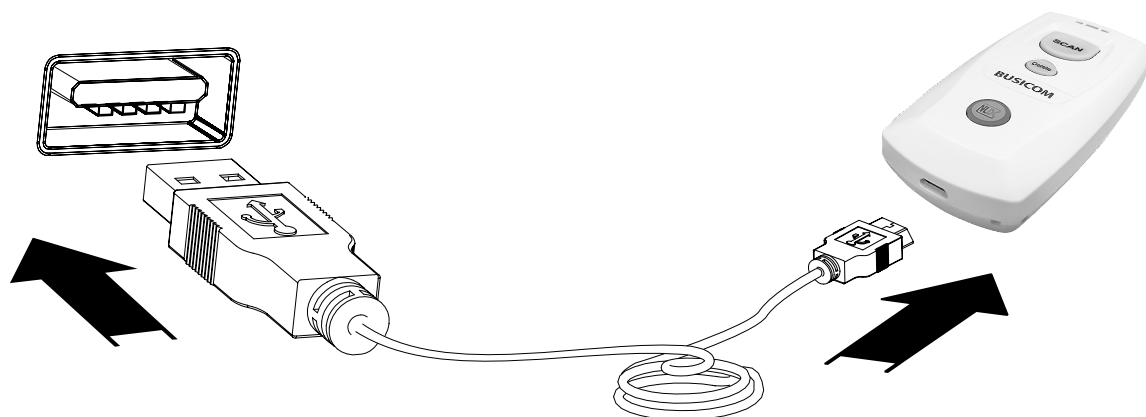
## 本製品の注意事項

1. 本製品はBluetooth規格に準拠しています。本製品と通信するデバイスは、同じSPPまたはHIDまたはBLEをサポートする必要があります。他のプロファイルを持つ他のBluetoothデバイスの場合、接続は保証できません。
2. ホストデバイスのキーボード言語は米国英語に設定してご使用ください。
3. 本製品と本製品を接続する機器との障害物や電波状況により、本製品の通信速度や通信範囲が異なる場合があります。ホストデバイスの状態も、本製品の通信速度と範囲に影響を与える可能性があります。

# 充電と電源投入

## 充電について

本製品を初めて使用する前に3～4時間充電してください。  
バッテリー残量が少ないと、本製品の電源がオンにならない場合があります。また故障や誤動作の原因となることもあります。  
バッテリーLEDステータスの解釈については、10ページを参照してください。



本製品はマイクロUSBケーブルでホストはUSB Type-Aで接続して充電します。



注意：リーダーの電源を入れる前に、  
少なくとも15分間バッテリーを充電してください。

## 電源投入

リーダーは [ SCANボタン ] を3秒間押し続けると電源が入ります。  
電源を切る場合は、下記のバーコードを読み取らせませす。  
なお、30分間(初期値)操作がされないと、自動的に電源が切れます。



電源投入は  
3秒長押し



リーダーの電源を切る

# iPhoneとのペアリング方法

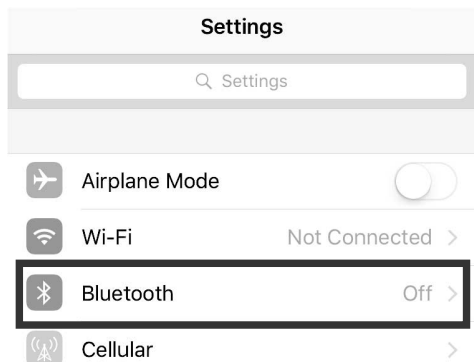
iPhoneのBluetoothペアリングは、以下のように接続を行います。



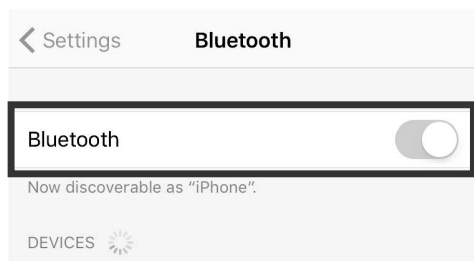
- ①SCANボタンを3秒間押します。  
「♪ピロリ・リ」と起動音がし、本製品の電源が入ります。ファンクションボタンのLEDが遅い青色点滅します。



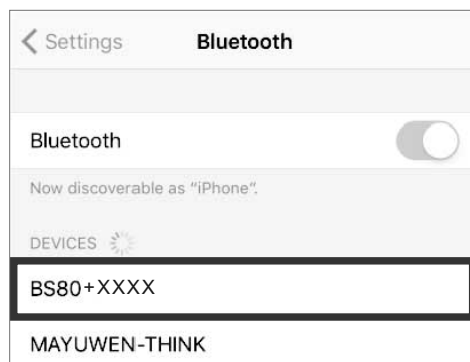
- ②iPhoneの「設定」をタップします。



- ③次に「Bluetooth」をタップします。



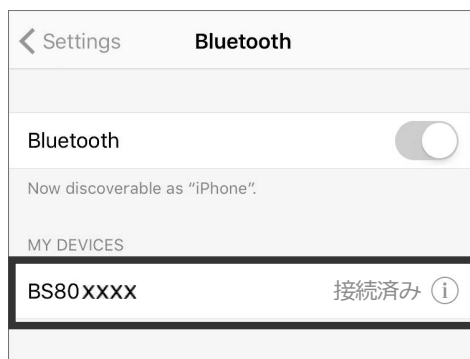
- ④Bluetoothをオンにします。



- ⑤「BS80+XXXX」を選択して接続します。  
※XXXX部分はシリアルナンバーが表示されます。



- ⑥ペアリングが完了すると本製品から「♪ピロリ」と音がします。  
接続が完了すると、本製品のファンクションLEDが青色に点灯します。



- ⑦iPhoneは正常にペアリングが完了すると「接続済み」と表示されます。

# Androidとのペアリング方法

AndroidのBluetoothペアリングは、各メーカーで設定項目名が異なります。Bluetooth接続方法は、お使いのAndroid端末のマニュアルまたは、メーカーWebサイトをご確認願います。



①Androidの設定画面よりBluetoothの接続項目に移動し「Bluetooth」をONにします。

②「新しいデバイスとペア設定する」などのメニューで、本製品を検索します。



③「BS80+XXXX」を選択して接続します。  
※XXXX部分はシリアルナンバーが表示されます。

④接続が完了すると、本製品のファンクションLEDが青色に点灯します。

## 動作の確認

メモ帳または関連アプリを開き、バーコードをスキャンすると、現在のカーソル位置の前にバーコードデータが表示されます。

バーコードデータがホストに送信できない場合は、「工場出荷時のデフォルトに戻す」バーコードをスキャンし、再度設定を行ってください。



工場出荷時設定に戻す

# 各部名称と機能



## [ SCANボタン ]

ボタンを押してバーコードをスキャンします。  
ボタンを3秒間押し続けると、電源が入ります。

## [ Deleteボタン ]

ボタンを押して、削除するバーコードをスキャンする前に、次のいずれかの条件でフラッシュメモリから対応するデータを削除します。

- ①Bluetoothモードが有効、Bluetooth接続が確立していない。
- ②Bluetoothモードとバッチ送信が有効。
- ③USBモードが有効、USBケーブルが接続されていない。
- ④USBモードおよびバッチ送信が有効。

リーダーをリセットするには、ボタンを7秒間押し続けます。

## [ ファンクションボタン ]

iOSデバイスに接続している際に、[ ファンクションボタン ]を押すとソフトキーボードがオン/オフされます。

ボタンを3秒間押し続けると、次のいずれかの条件でデータ送信が開始されます。

- ①Bluetoothモードおよびバッチ送信が有効。
- ②USBモードが有効、USBケーブルが接続されている。

# 特殊なボタン操作



## [ SCANボタン ] + [ Deleteボタン ]

2つのボタンを同時に押すと、バッテリーLEDによりバッテリーレベルを確認できます。（10ページ「通知LED」を参照）

2つのボタンを同時に3秒間押し続けると、次のいずれかの条件でフラッシュメモリに保存されているすべてのデータが削除されます。

- ①Bluetoothモードが有効、Bluetooth接続がされており、データのバッチ送信と確認受信が有効になっている。
- ②USBモードが有効、USBケーブル経由でPCに接続され、データの受信確認が有効になっている。



## [ SCANボタン ] + [ ファンクションボタン ]

2つのボタンを同時に3秒間押し続けると、BluetoothモードとUSBモードが切り替わります。



## [ Deleteボタン ] + [ ファンクションボタン ]

2つのボタンを同時に押して、ペアリング解除し、他のBluetoothデバイスから検出できるようにします。  
本製品をUSBケーブルでPCと接続し、ファームウェアアップグレードユーティリティの[開始]ボタンをクリック。  
2つのボタンを同時に7秒間押すとファームウェアを更新します。

注：更新が失敗した場合、または誤って更新ステータスを入力した場合は、[ Deleteボタン ]を7秒間押し続けて、本製品をリセットする必要があります。

# 通知LED



| バッテリーLED                                                                             |              |
|--------------------------------------------------------------------------------------|--------------|
| 赤色点灯                                                                                 | 充電中          |
| 緑色点灯                                                                                 | 充電完了         |
| 赤色点滅                                                                                 | バッテリー残量の低下警告 |
| 本製品がUSBケーブルでPCに接続されていない場合、 [ SCANボタン ]と[ Deleteボタン ]を同時押しで、バッテリーLEDでバッテリーレベルを表示できます。 |              |
| 緑色点灯                                                                                 | バッテリー残量（高）   |
| 赤色・緑色の点灯                                                                             | バッテリー残量（中）   |
| 赤色点灯                                                                                 | バッテリー残量（低）   |

バッテリー残量が少なすぎると、本製品のピープ音が鳴り、バッテリーLEDが赤く点滅します。本製品が強制的にシャットダウンする直前に充電してください。シャットダウンしたら、本製品の電源を再度入れる前に、完全に充電してください。

| スキャンLED |        |
|---------|--------|
| 緑色点滅    | 正常読み取り |

| データLED |                    |
|--------|--------------------|
| 赤色点滅   | フラッシュメモリにデータがあります。 |
| 赤色点灯   | フラッシュメモリが不足しています。  |

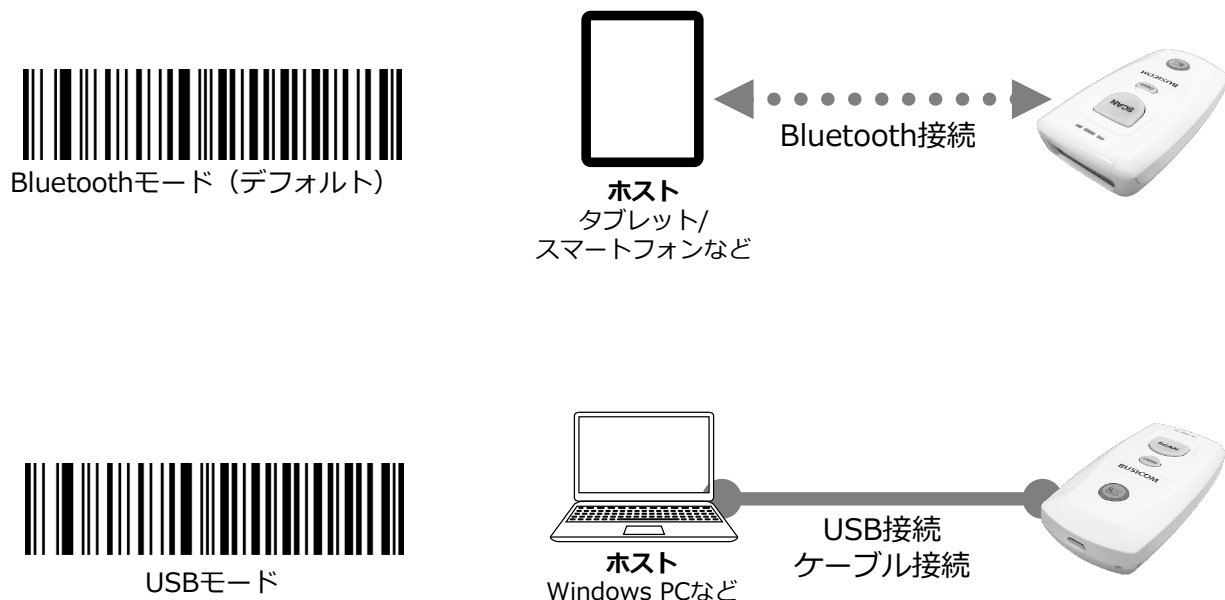
| ファンクションLED |                     |
|------------|---------------------|
| 青色点滅（遅い）   | Bluetoothモード ペ어링待機中 |
| 青色点灯       | Bluetooth接続が完了      |
| 青色点滅（速い）   | Bluetoothモード データ送信中 |
| 赤色点灯       | USBモードが有効           |
| 赤色点滅       | USBモード USB経由でバッチ送信中 |

# 通信方法とプロファイル

## 通信方法

本製品は、BluetoothモードとUSBモードの2つの動作モードがあります。

2つのモードを切り替えるには、[ SCANボタン ]と[ ファンクションボタン ]を同時に3秒間押すか、以下のバーコードをスキャンします。



## 通信プロファイル

1. 接続するホストデバイスに HID / SPP / BLE プロファイルがあることを確認します。
2. ファンクションLEDが赤色に点灯している場合は、[ SCANボタン ]と[ ファンクションボタン ]を同時に3秒間押し、Bluetoothモードに切り替えます。  
[ Deleteボタン ]と[ ファンクションボタン ]を同時に押し、既存のペアリング情報を本製品から削除します。
3. 最初にホストの省電力モードをオフにします。
4. 本製品をホストに接続する前に、以下のバーコードをスキャンして HID / SPP / BLE プロファイルを選択します。デバイスが使用しているプロファイルがわからない場合、最初にHID、次にSPP、最後にBLEプロファイルを試してください。



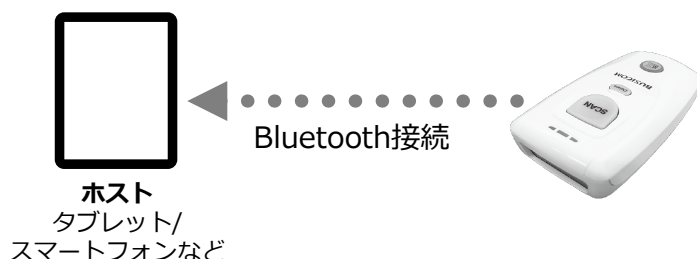
# Bluetooth 動作モード

## Bluetooth [同期送信]モード (デフォルト)

バーコードをスキャンすると、データはホストに直接送信されます。Bluetoothが範囲外の場合、スキャンしたデータは失われます。



Bluetooth [同期送信]モード  
(デフォルト)



**Bluetooth範囲外の場合**  
スキャンしたデータは失われます。

## Bluetooth [非同期送信]モード

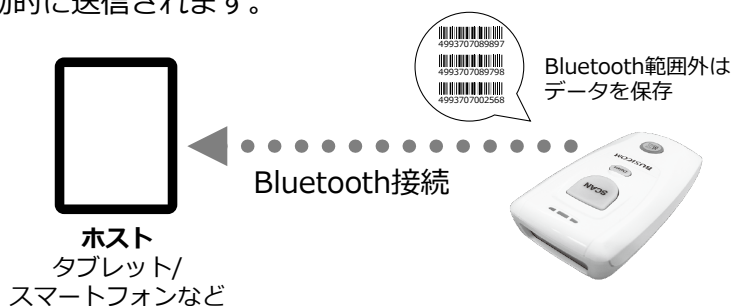
バーコードをスキャンすると、データはホストに直接送信されます。

Bluetoothが範囲外の場合、スキャンしたデータはフラッシュメモリに保存されます。

通信の範囲に戻ると、データはホストに自動的に送信されます。



Bluetooth [非同期送信]モード



**Bluetooth範囲外の場合**  
スキャンしたデータはフラッシュメモリに保存されます。通信の範囲に戻ると、データはホストに自動的に送信されます。

## Bluetooth [データコレクタ]モード

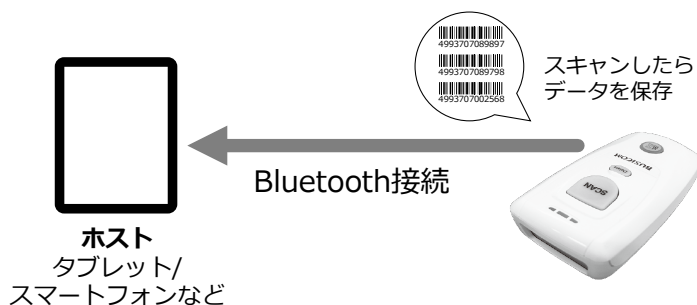
Bluetoothの範囲は関係なくスキャンしたデータは、フラッシュメモリに保存されます。

本製品の[ ファンクションボタン ]を3秒間押すか、13ページの「保存されたデータの送信」

バーコードをスキャンすると、保存されたデータはホストに送信します。



Bluetooth[データコレクタ]モード



**バーコードスキャン・ボタン操作をすると  
保存されたデータがBluetoothで送信**

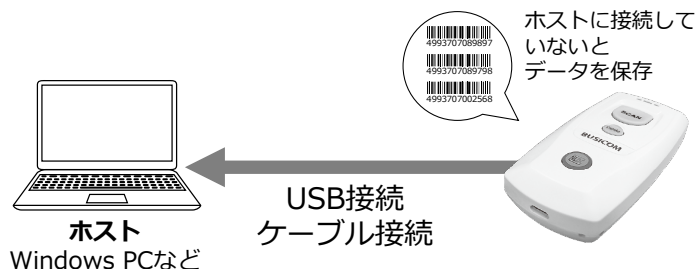
# USB 動作モード

## USB [非同期送信]モード (デフォルト)

本製品がUSBケーブルでPCに接続している場合、スキャンされたデータはPCに直接送信します。  
本製品がPCに接続されていない場合、スキャンしたデータはフラッシュメモリに保存されます。



USB [非同期送信]モード  
(デフォルト)



### USBケーブルが未接続の場合

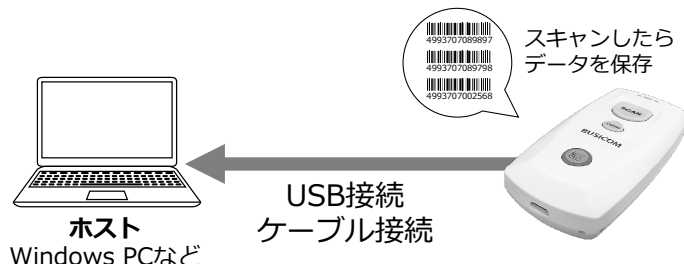
スキャンしたデータはフラッシュメモリに保存されます。  
USBケーブルが接続されると、データはホストに自動的に送信されます。

## USB [データコレクタ]モード

本製品がPCに接続されているかどうかに関係なく、スキャンされたデータはフラッシュメモリに保存されます。



USB [データコレクタ]モード



バーコードスキャン・ボタン操作をすると  
保存されたデータがBluetoothで送信

## スキャンデータの送信方法

- ①14ページのダウンロードWEBサイトから[\[USB COM ドライバ\]](#)をダウンロードし、PCへインストールします。
- ②USBケーブルで本製品をPCに接続します。リーダーはピープ音が鳴ります。
- ③ホストPCのメモ帳を開き、カーソルがあることを確認します。  
本製品の[ ファンクションボタン ]を3秒間押すか、以下の「保存されたデータの送信」バーコードをスキャンすると、保存されたデータはホストに送信します。  
送信が完了すると、ピープ音が鳴ります。

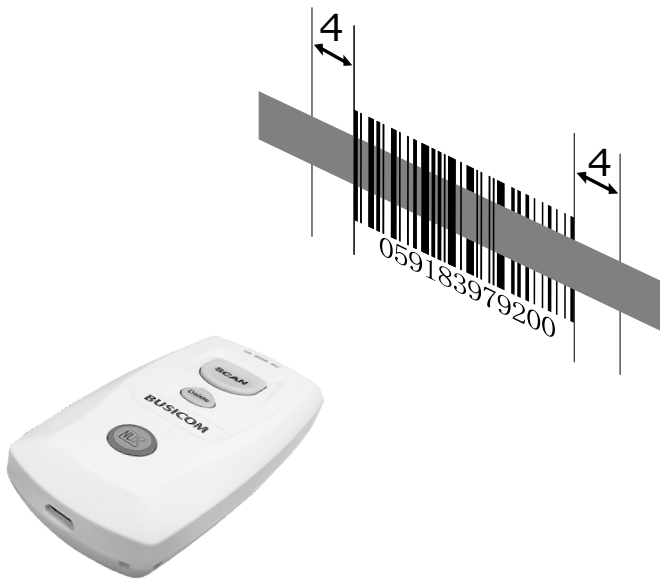


保存されたデータを送信する

# バーコードの最適なスキャン

## 1Dバーコードの最適なスキャン

以下のように、スキャン角度とバーコードとの距離を調整して、スキャンラインの長さがバーコードの長さより約8mm長くなるようにします。バーコードは、垂直方向には読み取りません。



|         |  |  |  |
|---------|--|--|--|
| 正しい読み取り |  |  |  |
| 誤った読み取り |  |  |  |

BC-BS801Dの詳細設定については、  
以下の設定マニュアルダウンロードWebサイトでご確認いただけます。

### [ダウンロードWEBサイト]

- BC-BS801D
- ・クイックスタートガイド
  - ・ユーザーガイド



<https://www.busicom.co.jp/h/manual.html#barcode>

# 各種設定バーコード

---

## 設定の初期化



工場出荷時設定に戻す

## UPC-A設定



UPC-A 先頭に0を付与

## 通知機能



振動通知オン



振動通知オフ（デフォルト）



サウンド通知オン（デフォルト）



通知音オフ

## タイムスタンプ

本製品の時刻と日付が正しくない場合は、日付と時刻の設定ツールを使用してそれらをホストと同期できます。詳細については、ユーザーガイドを参照してください。



タイムスタンプ有効



タイムスタンプ無効（デフォルト）



Date Format 3: yyyy/mm/dd（デフォルト）



Date Format 1: mm/dd/yyyy



Date Format 2: dd/mm/yyyy



**BUSICOM**